

《学校教育目標》社会とつながり、主体的に学び続け、未来を作る力を育みます。



# SAKAIJI JHS

## 境木中学校学校だより 2023th

令和5年5月1日



横浜市立境木中学校

校長 阿部直美

〒244-0802 横浜市戸塚区平戸 3-48-2 TEL 045-822-8626 Fax 045-826-3826

## 憲法記念日によせて

校長 阿部 直美



今年もアヤメがきれいです

4月にスタートした新学期も、早1か月が経とうとしています。張り切って登校し、目をキラキラ輝かせていた生徒たちも、ちょっぴり疲れが出てくる頃です。先生もクラスメートも教室も変わり、慣れない環境の中で精一杯頑張ってきた生徒たちです。5月の連休はちょうど一息つくのにいい時期です。連休中、遠出や、親しい方々との交流があるかもしれませんが、余裕を持ったスケジュールで、心も体もゆったり過ごし、リフレッシュしてほしいなあと考えております。

さて、何日間もお休みが続くと、なぜ、その日がお休みなのかは二の次になってしまいますが、5月3日は憲法記念日です。76年前、1947年に現在の「日本国憲法」が施行されました。この日を大切な日として、祝日にしたのです。私が中学生のころは、家族である祖父母も両親も戦争体験世代ですし、世の中にも、戦争で身近な人を亡くしたり心や体に傷を負ったりした方がたくさんいました。ですから、学校でも連休前に担任の先生から、日本国憲法の意義についてのお話があったものです。帝国主義による太平洋戦争への深い反省から、「国民主権の国家となること」「国は国民の基本的な人権を尊重すること」「国際平和のため、二度と戦争はしないと宣言したこと」などをそれぞれの先生の体験も交えて説明がありました。当時の人々は、戦争中の価値観と180度違うことに戸惑いながらも、「もう戦争はしない国になった」ということで安堵感が大きく、新憲法に多くの人々が新時代への期待を抱いたようです。私は毎年、担任の先生の話聞きながら、子どもながらに憲法の大切さを再認識したことを覚えています。戦後78年も過ぎると、平和な生活が当たり前になり、憲法を学ぶ機会が社会科の授業だけになってしまったのは残念なことです。

長い間、当たり前だと思っていた平和も、ウクライナの戦争や、スーダンの内戦の様子で分かるように、あっという間に崩れてしまうものだということを実感しました。これまで78年間の平和は、決して当たり前ではなかった。長い間、平和を守ろうとする多くの人々が声を上げ続けてきたからこそ、数々の火種から、かろうじて守られてきたものなのだと思います。

平和憲法を持つ国の責任について改めて考えてみようと思い、本校の図書館を尋ねました。予想以上に憲法について書かれた書籍がたくさんあり、易しく書かれた本は中学生にも分かりやすいものでした。改めて憲法前文を読み、その崇高さに胸が熱くなりました。

世界の国々には多様な価値観の人々が住んでいます。それらの国々と、どのように友好関係を保って国際平和を築いていくか。寛容の精神や、相手を尊重しどの国とも対等に対話を重ねる力が、今こそ重要なのではないかと。そんなことを考えながら5月3日の憲法記念日を過ごしたいと思います。

# 1年生

# 新入生 4月の様子

入学してから約1ヶ月ほど経ちました。少しずつ中学校生活に慣れてきた様子が見られ、休み時間になると教室や廊下がとても賑やかになります。また、授業も本格的にスタートし、一生懸命に発言する姿や先生の話に真剣に耳を傾ける姿が多く見られます。1年生の皆さんは入学当初から大きな声で気持ちの良い挨拶をしてくれる生徒が多く、嬉しく思っています。ぜひ3年間続けてほしいと思う習慣です。

先日、初めての学年レク「ドッジボール大会」を行いました。どの生徒も全力で楽しみ、大いに盛り上がりました。次の学年レクも楽しみです。

## ドッジボール大会



# 2年生

# 2年生 4月の様子

新しいクラスにも慣れ、委員会や学級の係も決まり、いよいよ2年生としての1年間が動き出しました。部活動も5月から本入部になりますので、中間学年の2年生として、様々な行事で活躍を期待します。学級では、5月末に実施する自然教室に向けて、実行委員を中心に自主的に活動しています。

## 自己紹介ゲームの様子



## 校長先生が4月に読んだ図書館の本

◎今年度も、学校図書館の本を読んでご紹介します。

- ★♡ 「子どもにつたえる 日本国憲法」 著：井上ひさし 絵：いわさき ちひろ 講談社
- ★♡ 「十代のきみたちへ -ぜひ読んでほしい憲法の本-」 著：日野原 重明 富山房インターナショナル
- ★♡ 「ヴァンダーカンマー ここは魅惑の博物館」 作：柏崎 茜 理論社
- ★★ 「同志少女よ敵を撃て」 作：逢坂 冬馬 早川書房
- ※ 「卵の腕まくり」 作：宮子 あずさ 集英社文庫
- ★※ 「ただいま神様当番」 作：青山美智子 宝島文庫
- ★♡ 「スクラッチ」 作：歌代 朔 (読書感想文コンクール課題図書) あかね書房

難易度など ★★読み応えあり ★読み易い ※大人向け ♡阿部好み

## 3年生

## 楽しみな修学旅行に向けて

3年生は5月15日(月)～17日(水)に奈良・京都方面の修学旅行を予定しています。先月の4月14日には保護者説明会を実施し、実行委員を中心にスローガンなどを発表しました。内容は下記の通りです。楽しんでできます。

### 新幹線で往復

- 1日目 奈良班別自主行動  
夕食後、宿舎にて舞妓鑑賞
  - 2日目 京都班別自主行動  
(ジャンボタクシーで移動)
  - 3日目 クラス別行動(体験学習)
- ※宿舎は嵐山のホテルに2泊



▲保護者説明会で実行委員が旅行への思いを発表

## 6組

## 6組 4月の様子

新入生を迎え、令和5年度6組がスタートしてから1ヶ月が経ちました。生徒たちは、学校生活や仲間にも慣れてきて、教室は元気いっぱい笑顔が溢れています。授業では、いろいろなことに挑戦し「できる、わかる」ことを増やせるように、ひとり一人が前向きに一生懸命取り組んでいます。



## 5月の主な予定

- 1日(月) 生徒・保護者教育相談 1日目
- 2日(火) 生徒・保護者教育相談 2日目
- 8日(月) 生徒・保護者教育相談 3日目
- 9日(火) 生徒・保護者教育相談 4日目
- 11日(木) 各種委員会・委員長会
- 12日(金) 心電図検診(1年生)
- 14日(日) 修学旅行事前指導(3年)
- 15日(月) 修学旅行1日目(3年)
- 16日(火) 修学旅行2日目(3年)

- 17日(水) 修学旅行3日目(3年)
- 18日(木) 修学旅行健康観察(3年)
- 19日(金) 境木中ブロック学校運営協議会  
全国学状「話すこと調査」(3年)
- 24日(水) 自然教室事前指導(2年)
- 25日(木) 自然教室1日目(2年)
- 26日(金) 自然教室2日目(2年)
- 27日(土) 自然教室健康観察(2年)
- 30日(火) 尿検査(全学年)

## 『ほん』のきもち ～専任だより～



話してみよう…。心の声を聴かせて下さいね

4月の入学式・始業式から1ヶ月が経過しようとしています。新しい環境はいかがでしょうか。ご挨拶遅れました、今年度も引き続き生徒指導専任になりました加藤朋子と申します。令和5年度は学校だよりを通して、学校の様子などを私からもお届けできたらと思います。

『心新たに』チャレンジする皆さんの姿をみて、私たちも元気をもらえましたが、生徒の皆さんは、不安と緊張の中で過ごしていたこともあったでしょう。…GWは、一休みをして、お家でゆっくりと過ごして、心のエネルギーチャージをしてもらえたらと思います。

今年度も、5月1日からの4日間で、全生徒対象に教育相談の時間を設けています。この相談活動は、生徒の皆さんの時間です。どんなことでもよいので、話を聴かせてください。また、今年度から、『いじめ防止アンケート』を5月と12月の2回実施致します。5月は、GW明けから各学年で実施します。自分のこと、お友達のこと、どんなことでもいいので、困ったことがありましたら、伝えてください。保護者の皆様も、GW明けにお子様の様子で気になることがございましたら、お気軽にご相談下さい。

## 本校の特別支援教育について

本校では、全ての学級に在籍する様々な課題を抱えた生徒に対して、学校全体の組織を活かして効果的な支援や指導を行い、個別の支援や指導の充実を図ることを目的に、特別支援教育を推進しています。

### ◆本校で取り組む特別支援教育

本校では、学級や学年など、集団での学習や諸活動にて、生徒の自主性の伸張を図っています。様々な要因にて集団での活動に困難がみられる場合や学習において困り感を持つ場合、生徒一人ひとりが必要としている教育的ニーズを探り、生活や学習上で必要な力を伸ばせるよう支援をしていきます。

### ◆本校の重点的な取組

- ・ユニバーサルデザインを取り入れた学習指導と学習環境の整備
- ・複数教員による学習のサポート
- ・特別支援教室の運用
- ・個に応じた指導の充実

もし、お子様の学習面や生活面での成長に関わるお悩みがありましたら、お気軽に特別支援教育コーディネーターまでご相談ください。

【窓口：特別支援教育コーディネーター：三沢達也・鈴木昌子・加藤朋子・宇木千穂・山下太一】